

スタジオ夜話

第95話 スタジオ夜話

修理・工作の道具について考える。[V]

☆ はじめに

春になりました。緊急事態宣言も3月22日には解除となりました。本誌が皆様のお手元に届く頃、世の中が少しでも過ごしやすくなっていることを祈ります。筆者の作業場は伊豆の大室高原にあり、早咲きの桜から始まり終わりの頃まで2月初旬から4月下旬にかけて楽しめます。世の中は暗いニュースばかりですが桜の開花など春の訪れを感じる今、少し幸せな気分にもなります読者皆様の周りにも密にならず春を感じる場所があると思います。是非おでかけください。

☆「修理・工作の道具について考える。」V

前回まではねじ回しとネジそのもののお話をしました。3回ぐらいに超要約した内容となりました。工作などの道具のお話は本来とてもとても奥が深く要約出来るお話ではないのですがこの機会に筆者も道具について再確認、再認識しています。読者皆様もご一緒にいかがですかと思っていますさて今回は「握る・挟む」道具についてのお話です。前回までの「ねじ回し」はその目的がハッキリとしていました。今回からの道具はその使い方が非常に曖昧です。「握る」とか「挟む」まるで目的が違います。日本語は非常に表現が豊富で今回の道具には他にも「つまむ」「押さえる」などの目的にも使える道具です。非常に多目的に使えます。ペンチやプライヤーと呼ばれる道具です。挟むという使い方ではメジャーな日本古来の道具「やっこ」などもその仲間になります。極小さいパーツなどを扱う時には「ピンセット」もその仲間と言えるか

もしれません。材料などを挟むということで考えれば「クランパー」あるいは「万力」なども仲間かもしれません。今回からは「握る・挟む・つまむ」道具についてのお話です。今回はそのイントロダクションです。

☆「道具を考える」ペンチとプライヤー

一般的にペンチとプライヤーは形状的に区別されています。しかしペンチは英語ではプライヤーと呼ばれます。またはカuttingプライヤーと呼ばれています。つまりペンチはプライヤーの仲間なのです。またニッパーもカuttingプライヤーの仲間として分類されています。(現場で何と呼んで区別されているか知っている読者の方がいらしゃいましたら教えてください。)しかし我が国ではそうではありません。明らかに使用目的やその構造によって使い分けられそれぞれが別の種類の工具として認識されています。参考までに日本由来の「やっこ」は英語では「トング (Tong)」お酒を飲む時の氷掴みと同じです(笑)さてこうして考えると今回の道具のお話はそれぞれ個別の工具としてお話を進めて行くのが正解と思われる。日本ってスゴイです。

1) ペンチ cutting pliers

(カuttingプライヤー)

ペンチのお話ですがまずそのサイズについて一般的なお話から。

私たちが工具箱に入れて使う工作道具はそのサイズが極小さくなったりすると価格が上昇します。筆者を含め多くの読者の皆様は一般的サイズのものよりも若干小さめのものをお使いと思います。これからお話する工具の説明などは一般的サイズや仕様を基本にお話ししますがと便利

なサイズの工具や特殊な工具についても次回以降お話をします。

図1がペンチの基本です。各部の名称も参考にしてください。

主にこのタイプのペンチは電工ペンチと呼ばれ家屋などの室内配線工事には必須のアイテムとなっています。

2) ラジオペンチ Long-nose pliers

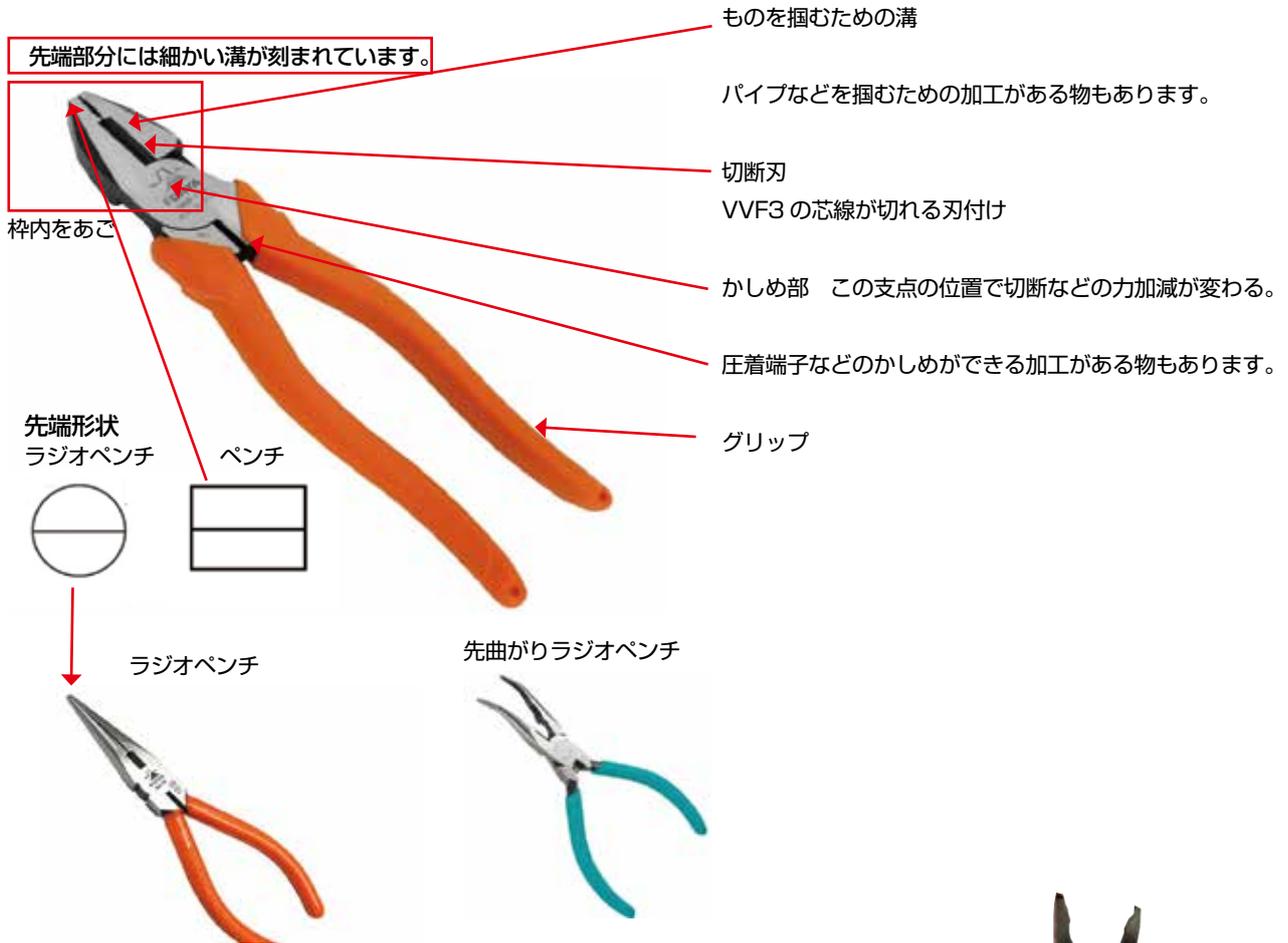
基本的機能はペンチと同じです。ペンチと比較すると小型で英語名でもわかるように先端の挟む部分が長くなっています。また先端部の造りがペンチとは違っています。図1 筆者や読者皆様には最も愛用されているペンチだと思います。通称「ラジベン」です。図1

ペンチにしてもラジオペンチにしても基本形状は図1のとおりなのですがその目的に合わせて現在は様々な形状のものが出回っています。前回ネジはすしで紹介した「ネジザウルス」もネジ外し専用ペンチの一つです。またラジオペンチでも多くの方が先曲がりタイプのものも所有しています。

★ 勝手な思い

さて前回のネジ回しでも今回からのペンチやプライヤーでも一生ものの工具として考えるならそれなりの選択肢があります。趣味の釣りバカ工作やマニアオーディオなら(失礼) 道具に凝ることもあります。普段使いの道具なら100均でもなかなかといった感じです。錆びないようにシューするとか先端部分をチョット削るなど創意工夫でかなり使える使い捨てはもったいないぐらいの道具に変身します。是非挑戦してみてください。また各部の名称ですがメーカーなどによっても違いがあるようです。都度確認はします。

図1
一般的な電工ペンチ



先月号で紹介した「ザウルス」
回らなくなってしまったネジを「掴んで」
回す専用ペンチ？です。

先端部分が特殊な形状で細かな溝もネジを
掴むために刻まれています。



PS

先日本誌読者の知り合いからメールが来
ました。ネジとネジ回しの話もう少し掘り
下げろという内容でした。ご意見などあり
ましたら編集部の方？へメールでも。

— 森田 雅行 —

☆次回は

道具のお話「握る・挟む・つまむ・・・」
にブライヤーへと更に詳しく進んで行きた
いと思っています。非常に便利な「握る・
ペンチの話だけでもまだまだ続きがあります
挟む・つまむ」道具についてのお話です。
次回は是非紹介したいペンチのお話を中心
お付き合いよろしくお願ひ致します。